

# 平成 28 年度事業報告書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

## 1 公益目的事業について（演劇の振興事業）

### 1. 「北海道の演劇の向上事業」演劇の製作公演等による人材育成に関する事業

定款第 4 条第 1 号に掲げる事業は、次の通り実施した。

北海道演劇財団 20 周年記念事業として 2 作品の公演を行った（いずれも助成：文化庁文化芸術振興費補助金「舞台芸術創造活動活性化事業」）。また、制作協力 1 作品の公演を行った（主催：文化庁、日本劇団協議会）。その他、研修事業、ワークショップ事業および教育普及事業を行った。

#### (1) 札幌座による演劇の企画、製作および公演による人材育成事業

札幌からの演劇創造と発信を目指して公演を行った。また、製作公演活動による新たな演劇文化の担い手を育成する研修事業を行った。

##### ① 札幌座協力公演「鳥」

原作：アリストパネス（翻訳：呉茂一） 脚色・演出：清水友陽 音楽：斎藤歩

振付：東海林靖志 人形デザイン：沢則行 舞台美術：若林瑞沙

出演：斎藤歩、佐藤健一、高子未来、彦素由幸、由村鯨太、成田愛花、東海林靖志、市川薫、熊木志保

公演日：7 月 8 日～14 日（8 回公演）

会場：シアターZOO（札幌）

入場者数：509 名

##### ② 北海道演劇財団 20 周年記念事業／札幌座第 50 回公演「肝っ玉おっ母とその子どもたち」

（サンピアザ劇場企画公演・プレミアムステージ上演作品）

作：ベルトルト・ブレヒト（翻訳：岩淵達治） 脚色・演出・音楽：斎藤歩

出演：櫻井幸絵、斎藤歩、宮田圭子、佐藤健一、山本菜穂、高子未来、市川薫、熊木志保、納谷真大（イレブンナイン）、彦素由幸、小佐部明広（劇団アトリエ）、西田薫、

福士恵二、伊東潤（劇団東京乾電池）、山田百次（劇団野の上／青年団リンク ホエイ）

公演日：9 月 23 日～28 日（10 回公演）※うち厚別区「小学校演劇鑑賞会」1 回、立命館慶祥中学校（2 年生）団体鑑賞 1 回

会場：サンピアザ劇場（札幌）

入場者数：1,270 名

##### ③ 北海道演劇財団 20 周年記念事業／札幌座第 51 回公演「北緯 43°のワーニャ」

（札幌演劇シーズン 2017-冬上演作品）

原作：アントン・チェーホフ（翻訳：神西清） 脚色・演出・音楽：斎藤歩

出演：斎藤歩、すがの公、佐藤健一、高子未来、山野久治（風の色）、中村かんこ、西田薫、金澤碧（小野事務所）、増澤ノゾム（スタッフ・ポイント）

公演日：2 月 4 日～12 日（13 回公演）

会場：シアターZOO（札幌）

入場者数：1,123 名

##### ④ 研修事業

新たな人材育成を目的に、公演活動を通して実践的に演劇を学ぶ研修生システムによる俳優

養成を行なった。

期 間：4月1日～9月30日

会 場：シアターZOO（札幌）ほか

参加者数：1名

## （2）演劇による教育普及などの人材育成事業

将来の演劇文化の担い手を育成するため、幅広い層を対象に演劇ワークショップを行った。

### ①演劇ワークショップ事業

◎小中学生のための演劇体験ワークショップ（文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業（普及啓発）」）

講 師：清水友陽、弦巻啓太、宮田圭子、佐藤健一ほか

期 間：6月13日～11月13日（13回）

開催場所：江別市立野幌若葉小学校、洞爺湖町立虻田小学校、立命館慶祥中学校ほか（計4校）

参加者数：1,920名

◎大学生のための演劇・創作ワークショップ（文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業（普及啓発）」）

講 師：斎藤歩ほか

期 間：11月22日～12月22日（6回）

開催場所：北海道教育大学岩見沢校

参加者数：50名

◎中学演劇部のための創作ワークショップ（文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業（普及啓発）」）

講 師：畑澤聖悟（渡辺源四郎商店）、我満望美（渡辺源四郎商店）

期 間：6月25日～8月13日（6回）

開催場所：札幌市立中央中学校、生活支援型文化施設コンカリーニョ

参加者数：200名

◎高校演劇部のための創作ワークショップ（文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業（普及啓発）」）

講 師：宮田圭子、小佐部明広（クラアク芸術堂）ほか

期 間：8月2日・18日（2回）

開催場所：北海道札幌琴似工業高等学校（定時制演劇部）

参加者数：30名

◎学び舎ZOO（文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業（普及啓発）」）

講 師：西堂行人（演劇評論家）、坂口芳貞（文学座）、金澤碧（俳優）、斎藤歩ほか

期 間：6月9日、8月21日、1月19日（3回）

開催場所：扇谷記念スタジオ・スタジオ1

参加者数：62名

### ②演劇を活用した教育普及事業

◎児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験（文部科学省／講師派遣）

講 師：清水友陽、弦巻啓太、宮田圭子、西田薫、柏木陽（演劇百貨店/東京）ほか

期 間：9月7日～2月15日（20回）

開催場所：札幌市立幌西小学校、立命館慶祥中学校

参加者数：2,850名

◎文化芸術による子供の育成事業（文化庁／講師派遣）

講 師：清水友陽、宮田圭子、西田薫ほか

期 間：9月1日～11月30日（12回）

開催場所：札幌市立苗穂小学校、石狩市立生振小学校、洞爺湖町立洞爺中学校ほか（計4校）

参加者数：663名

◎演劇・表現体験ワークショップ（厚別区「小学校演劇鑑賞会」事前学習）

講師：斎藤歩、納谷真大（イレブンナイン）、西田薫

期間：9月5日～13日（4回）

開催場所：札幌市立厚別東小学校、札幌市立信濃小学校ほか（計4校）

参加者数：240名

### ③地域人材育成事業

◎地域で輝く子どもと子育て世代のためのコミュニケーションワークショップ事業

（北海道石狩振興局／地域づくり総合交付金）

i) 子どもたちのためのコミュニケーションワークショップ事業

ii) 子育て世代をつなぐベビードラマ事業

iii) 地域リーダー育成のためのワークショップ事業

講師：斎藤歩、清水友陽、廣田直美、西田薫、櫻井ヒロ、河野千晶、阿部初美ほか

期間：6月22日～3月28日（53回）

開催場所：石狩市公民館、恵庭市黄金ふれあいセンター、大成寺、シアターZOOほか

参加者数：490名

### ④その他

◎立命館慶祥高校スタートアップ研修（講師派遣）

講師：清水友陽、宮田圭子、弦巻啓太、佐藤健一、田中春彦ほか

期間：4月11日～13日（2回）

開催場所：立命館慶祥高等学校

参加者数：300名（1年生）

◎中文連演劇ワークショップ2016初級編（中文連演劇専門委員会／講師派遣）

講師：清水友陽、弦巻啓太、櫻井幸絵

期間：5月14日（1回）

開催場所：札幌市教育文化会館

参加者数：80名

◎ボラセンjr.学習会（紋別市社会福祉協議会／講師派遣）

講師：斎藤歩、清水友陽ほか

期間：6月11日（1回）

開催場所：紋別市総合福祉センター

参加者数：20名

◎国際ユースジャズキャンプ・コミュニケーションワークショップ（講師派遣）

講師：弦巻啓太、宮田圭子

期間：8月1日（1回）

開催場所：札幌芸術の森

参加者数：30名

◎紋別・網走・士別・名寄4市合同ボランティアセンター運営委員研修会（講師派遣）

講師：斎藤歩、西田薫

期間：11月26日（1回）

開催場所：紋別市総合福祉センター

参加者数：40名

## 2. 「北海道演劇の向上事業」演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の通り実施した。

12回の企画・提携公演、4回の寄席、札幌劇場祭の3作品参加およびサンピアザ劇場プレミアムステージの1公演をそれぞれ行った。

## (1) 扇谷記念スタジオ・シアターZOOの運営

### ① シアターZOO 提携公演【Re:Z】

北海道内外において精力的に活動する団体と協力し、演劇をはじめとする芸術文化の向上を目指した（海外からは韓国の劇団も参加した）。新たな試みとして、子どもたちに幼い頃から劇場に親しんでもらう公演企画 劇のたまご「注文の多い料理店」と韓国の劇団による「私の名は河」を上演し、幅広い観客層の開拓を行った。劇場発ダンスプロジェクト「raprap」はアイヌの伝承歌ウポポを素材に札幌と韓国のダンサーが北海道のオリジナルダンスを生み出し、平成29年度に「札幌国際芸術祭2017」公式プログラムとして再演することになった。また、シアターZOO 幹事により選出される【Re:Z】大賞は、MAM「父と暮らせば」が受賞した。このほか、青年団リンクホエイ「珈琲法要」が札幌劇場祭2016（TGR）大賞を受賞し、札幌演劇シーズン2018-冬での再演が決まった。

- 4月：弦巻楽団「サウンズ・オブ・サイレンシーズ」4月13日～18日（8回公演）
- 5月：シアターZOO 発ダンスプロジェクト「raprap」5月13日～15日（3回公演）
- 6月：劇団青羽「私の名は河」6月3日～5日（3回公演）
- 7月：劇団パーソンズ「宇宙のはしっこ、はんぶんこ」7月1日～4日（6回公演）
- 7月：RED KING CRAB「我夢捨螺」7月22日～24日（5回公演）
- 9月：空晴「ここも誰かの旅先」9月10日～11日（3回公演）
- 10月：劇のたまご「注文の多い料理店」10月20日～23日（7回公演）
- 11月：札幌ハムプロジェクト「masterpice～キミは僕の最高傑作～」11月4日～6日（4回公演）
- 11月：劇団東京乾電池「授業」11月18日～20日（6回公演）
- 11月：青年団リンクホエイ「珈琲法要」「或るめぐらの話」11月26日～28日（5回公演）
- 12月：MAM「父と暮らせば」12月8日～11日（6回公演）
- 12月：劇団アトリエ「汚姉妹－呪われた少女」12月14日～18日（8回公演）

### ② シアターZOO 寄席

春夏秋冬の年4回、定期的開催。落語をより身近に生で聞く楽しさが多くの市民に広がることを目指し、様々なゲストを迎えている。プロデューサーは北海道を拠点に積極的な活動を行っている桂枝光氏。

- ・春のシアターZOO 寄席  
「春爛漫 爆笑寄席」「雀々・枝光二人会」5月8日（2回公演）
- ・夏のシアターZOO 寄席  
「夏だ！笑いだ！大爆笑」「柏枝・枝光二人会」7月18日（2回公演）
- ・秋のシアターZOO 寄席  
「文化祭！！」「雀三郎・枝光二人会」10月30日（3回公演）
- ・冬のシアターZOO 寄席  
「初笑い寄席」「文治・枝光二人会」1月15日（2回公演）

### ③ さっぽろアートステージ2016 舞台芸術部門「札幌劇場祭」参加公演

札幌市が行う「さっぽろアートステージ2016」の一環として、札幌市内の10劇場による「札幌劇場祭 Theater Go Round 2016」を実施し、約1ヶ月間連続公演を行った。

公演作品：〔シアターZOO 企画として〕

札幌ハムプロジェクト「masterpice～キミは僕の最高傑作～」

劇団東京乾電池「授業」

青年団リンクホエイ「珈琲法要」「或るめぐらの話」

期 間：11月5日～12月4日

(2) サンピアザ劇場企画プレミアムステージの企画運営

2007年度から新札幌のサンピアザ劇場の自主企画公演「プレミアムステージ」の企画運営を行っている。サンピアザ劇場は札幌では唯一複合商業施設の中に位置しているが、施設全体のイメージに合致した質の高い作品を上演した。地域に根ざした演劇文化の発展や交通の利便性から都心の劇場に代わる可能性も見込んでおり、劇場として自信を持ってお薦めできる作品の提供を呼びかけ、今後も地域の文化振興に寄与したいと考えている。

ELEVE NINES PRESENTS ギャルソンモンケ「乙女の祈り」

公演日：11月25日～27日（3回公演）

入場者数：300名

(3) シアターZOO STAGE NEWS の発行

上記事業を広く宣伝する為に、シアターZOO STAGE NEWS を発行した。

発行日：第55号 6月1日発行（3500部）

第56号 9月1日発行（3500部）

第57号 12月1日発行（3500部）

第58号 3月1日発行（3500部）

配布先：市内劇場、近隣ホテル、飲食店、映画館 ほか

3. 地域における演劇に触れる機会の提供に関する事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の通り実施した。

地域文化活動の担い手を育成しながら6作品を28都市（延べ32都市）で42回の公演を行った。

(1) ネットワーク組織への参加・運営

道の地域創造アトリエによる連携組織「地域創造アトリエ・ネットワーク」へ参加し、各団体の特性に合わせた活動を提案し、運営の中心的役割を果たした。

(2) 各地域の自治体、団体に対する文化活動

下記の演劇公演を各地に提案し、その実施に際しスタッフの派遣および運営管理等を行い、演劇を通じた人のつながりおよび個性ある地域社会づくりに貢献した。

① シーエイティプロデュース「フォーエヴァー プラッド」

作：スチュワート・ロス 演出：板垣恭一 出演：川平慈英 長野博 松岡充 鈴木壮麻

公演日：5月7日～5月15日（6回公演）

公演地：愛知県刈谷市、富山県富山市、高知県高知市、香川県高松市、埼玉県熊谷市

入場者数：6,113名

② 劇団東京乾電池「ただの自転車屋」

作：北村想 演出：柄本明 出演：柄本明 綾田俊樹 ベンガル 山地健仁

公演日：7月8日～8月11日（20回公演）

公演地：石川県七尾市、埼玉県越谷市、静岡県掛川市、岩手県盛岡市、七飯町、大空町、湧別町、鷹栖町、富良野市、苫前町、室蘭市、札幌市

入場者数：5,970名

③ 「ザ・フルーツ」

作・演出・音楽：中島淳彦 出演：春風亭昇太 六角精児 井之上隆志 中島淳彦 ほか

公演日：7月21日～28日（5回公演）

公演地：伊達市、音更町、士別市、斜里町、中標津町

入場者数：2,150名

④ 「白石加代子 百物語」アンコール上演  
構成・演出：鴨下信一 出演：白石加代子  
公演日：9月10日（1回公演）  
公演地：札幌市  
入場者数：670名

⑤ りゅーとぴあ発物語の女たちシリーズ「燃えよ剣～土方歳三に愛された女、お雪～」  
原作：司馬遼太郎 上演台本・演出：笹部博司 出演：十朱幸代 ピアノ演奏：宮川彬良  
公演日：10月12日～13日（2回公演）  
公演地：苫前町、士別市  
入場者数：394名

⑥ オリジナルミュージカル「ザ・デイサービス・ショウ 2016 It's Only Rock'n Roll」  
作・音楽：山口健一郎 演出・振付：本間憲一 出演：中尾ミエ、尾藤イサオ、モト冬樹 ほか  
公演日：11月19日～12月8日（8回公演）  
公演地：岐阜県岐阜市、鹿児島県＜霧島市、中種子町、奄美市＞、沖縄県那覇市、  
福岡県北九州市、富山県富山市  
入場者数：6,396名

4. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業  
定款第4条第4号に掲げる事業は、次の通り実施した。

(1) 市民活動との協力

市民による文化的まちづくりの充実を図るため、「特定非営利活動法人札幌座くらぶ」と提携し、  
情報交換会として「シアターZOOサロン」（計9回）を開催した。

(2) 広報紙の発行

財団の活動を報告し、広報するために広報紙を発行した。

発行日：第42号 4月15日発行  
第43号 11月20日発行

発行部数：各700部

配布先：後援会員、支援者、支援団体ほか

2 収益事業について

1. 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の通り実施した。

(1) シアターZOO とスタジオ1・スタジオ2の貸与

地域の劇団や文化団体などに活動の場を提供するため、財団の所有する扇谷記念スタジオのシアターZOOを主に道内の劇団や文化団体に、またスタジオ1・スタジオ2を特定非営利活動法人札幌座くらぶにそれぞれ貸与した。

平成28年度 シアターZOO稼働日数

公益事業							収益事業			計
札幌座公演		企画・提携公演		シアターZOO 寄席		WS	一般貸し出し			
仕込日 り八日	本番 日	仕込日 り八日	本番日	仕込日 り八日	本番日		仕込日 り八日	本番日	稽古	
2	9	22	42	0	4	7	37	77	23	223

平成28年度 シアターZOO使用作品数

公益事業				収益事業	
札幌座公演	企画・提携公演	シアターZOO 寄席	WS	一般貸し出し	計
1	12	4	2	21	40

2. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の通り実施した。

(1) 会計入力等経理全般事務の受託

同じ目的を持つ芸術文化団体には財政基盤の弱い団体が多く、このため芸術文化活動を継続し、展開するために必要な会計処理等経理事務の人員配置が困難な団体から、会計入力等経理全般事務を受託した。

【受託団体】

特定非営利活動法人札幌座くらぶ